

会議結果報告書

令和8年2月24日

会議の名称	第3回産前産後サポート部会	
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 附属機関 <input type="checkbox"/> 懇話会等	
開催日時	令和8年2月6日(金) 13時30分 ~ 15時30分	
開催場所	中総合会館 3階集団健診室	
出席者	上野和美、永木ひとみ、谷口英子、山根亜由美、尾崎美希、小幡彰一、埜村彩、片山庄子、新宮美紀、坂野智美 事務局(瀬野勝久、尾橋淳子、船原理恵子、本田さえり、真下知子)	
議題	産前・産後サポート部会 (1) 産前産後プランシート案について (2) 次年度の取り組み予定について (3) 連絡事項	
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	
	<input type="checkbox"/> 部分公開	[理由]
傍聴者数	0名	
審議結果 及び 主な意見等	別紙参照	
会議録の作成様式	<input type="checkbox"/> 詳細 <input checked="" type="checkbox"/> 要約	
備考		

担当課	舞鶴市 健康・こども部 こども家庭しあわせ課 TEL (0773) 68 - 9155
-----	--

第3回 舞鶴市子ども・若者支援会議 産前・産後サポート部会 議事録(要約版)

日 時:令和8年2月6日(金)13時半～15時半
場 所:舞鶴市中総合会館 集団健診室
参加者:別紙のとおり 委員10名、事務局5名

1. 主な提案・決定事項(産前産後プランシートについて)

- **表紙の表現変更:**「二人」という表記がシングルや多胎家庭を除外する可能性があるため、「きっと」に変更する。
- **タイトルとサブタイトル:**タイトルを「産後・産前プランシート」とし、サブタイトルを「これからたくさんの『初めて』がありますが、きっと大丈夫。このシートが迷ったときの優しい『道しるべ』になりますように。」とする。
- **子育てひろばの表現変更:**不安がある時にしか行けないイメージを払拭するため、交流をメインとした表現(「誰かと繋がりたい・情報がほしい・子育て仲間と出会いたい」)に変更する。
- **「自分を大切に」の表現修正:**自分の感覚を信じるという言葉をより具体的にするため、「自分を大切にしてください。穏やかに過ごしましょう。」に変更する。
- **内容の追加・修正:**
 - 記入やチェックを入れる仕組みを設け、自分でできたことを可視化できるようにする。
 - 「HAPPYマタニティ広場」や「産後ケア」の詳細について、QRコードで読み込めるようにする。
 - 「どこに相談？」の範囲は、経済面、家族背景、夫婦関係、きょうだい児など、生活全般になんでも応じると明確化する。
 - 骨盤ケアの項目で、「足首」を「下半身」に変更し、あぐらになるだけでも良いという表現にする。

2. 次年度の取り組み予定(各機関より)

- **ファミサポ:**支援員のスキルアップとして、研修に虐待の項目を加え、孤立している親子に目を向ける。
- **子育てひろば:**各広場で年4回開催し、夫婦で来やすい状況を作り、HAPPYマタニティひろばは土日に開催するなど、妊娠中からの出会いの機会を設ける。
- **共済病院:**4月から分娩がなくなるため、残っている助産師でできることを検討する。
- **医療センター:**10月からLDRで立会分娩を実施。産科医が増え、緊急帝王切開への対応も強化している。4月以降は同じ部屋で退院指導を実施し、交流を促す。
- **片山産婦人科:**ランチ会を継続予定。4月からはストレスエクササイズやヒーリングなどの取り組みを始める。
- **日赤:**リハビリ型産後ケアを独自で実施する。
- **みき:**妊婦も参加可能な「つながり庵」を実施し、4月からは父・祖母も参加できる妊婦講座を始める。
- **助産師会:**新生児訪問と中学3年生への命の健康教育を継続する。

3. 連絡事項

今年度3回にわたる協議内容と完成したプランシートについては、舞鶴市子ども・若者支援会議において上野会長より報告予定。